

咲明日ステーション交流会

～未就園児親子交流会～

6月8日（金）に本校にて「咲明日ステーション交流会～未就園児親子交流会～」を行い、地域の未就園児親子18組に参加していただきました。生活文化科3年生（32名）が交流会に向けて、各コースの授業で学んだことを活かしておもてなしをしました。短い時間でしたが、様々な活動を行い楽しんでいただき、充実した時間を過ごすことができました。

【本交流会の目的】

各コースで学んだ専門性を活かした内容で、地域の未就園児親子との交流を行います。そして、異世代の方との交流を通して、コミュニケーション能力を身につけていきます。

【交流会の様子】

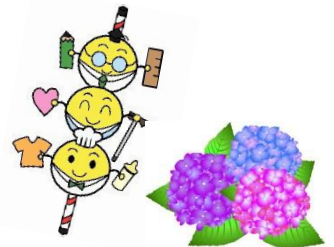


▲受付の様子

▼お出迎えの様子



ようこそ！坂下高校へ
「パラバルーン」のトンネルを
くぐっていただき、お出迎え☆



～パラバルーン（ファッションコース）～



たくさんの布を繋げて大きな布を作り、その布の端を皆で持って、上下や回転させて遊びました。最後に、風船を上に乗せました。とてもきれいで、参加者の子どもたちも大喜びでした◎



～ペープサート（保育コース）～



保育コース選択者6名が力を合わせてペープサート（紙人形劇）を行いました。物語にあわせて、手遊びも入り、会場みんなで歌ってとっても楽しかったです😊



～食育ゲーム（フードコース）～



▲シルエットゲーム



▲果物、野菜運びゲーム

シルエットゲーム（果物、野菜の形から名前を当てるクイズ）は、少し難しかったかな～！？大きな声で果物、野菜の名前が挙がり各グループで拍手が起きました。
果物、野菜運びゲームは、高校生がサポートしながら上手に運ぶことができました😊

～お土産～

▼手作りマラカス



▼手作りクッキー



～実行員～



企画から運営まで初めての交流会でしたが、無事終わることができて良かったです。私たちだけでなく、クラスみんなで協力してできた交流会でした。次回も頑張りたいです。



【生徒の感想】

- ・自分から「一緒にやろう！」、「楽しいね」と声をかけることで、子どもたちが反応してくれて嬉しかったです。声かけの重要性が分かりました。
- ・小さな子の身長に合わせてしゃがみながら話しかけることが大切だと分かりました。
- ・小さい子は、私たち高校生のように動くわけではないので、子どもたちの行動（発達段階）をよく観察して臨機応変に対応する力が必要だと思いました。
- ・自分から話しかけにいけばどんどん心をひらいてくれるということが分かりました。
- ・交流するにあたって、最初は挨拶をすることが大切だと思いました。
- ・子どもだけでなく親さんとももっと交流すれば良かったです。次回の交流会の時は、親さんとも交流を深めたいです。